

早めの準備で実現する、安全・快適な夏！

職場の抜本的な暑熱対策のご提案

暑さは仕事効率に影響あり？ = Yes 81.3%

影響1) 集中力や判断力の低下(事故リスク) = 50.9%

影響2) 暑さ起因の不快感(労働意欲の低下) = 49.6%



影響3) 体調不良+欠勤(熱中症・脱水症状) = 47.0%

一方、会社の暑さ対策は「実施なし+不十分」= 78.1%

出典：「職場での暑さ・熱中症対策に関する実態調査」日本シグマックス株式会社

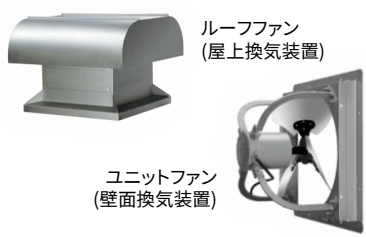


採用・離職にも影響あり。お早目の対策を！

熱中症対策の義務化で「夏は暑いもの、我慢するのみ」といった意識も変わってきました。暑熱対策の繁忙期となる7月～9月は対応人員・製品在庫ともに不足する場合もありますので、可能な限りお早めのご相談をご検討ください。

BEFORE	AFTER
	
採用メリット	
<ul style="list-style-type: none">① 安衛法対策：規制強化・義務化への抜本的な対応② 従業員満足：快適な職場による離職予防と採用促進③ 生産性向上：集中力低下による事故やミスの抑止	

効果的な暑熱対策の流れ・主な対応製品 Powered by (株)鎌倉製作所

※ 空調のきかない酷暑環境下の作業については、「STEP④」として身体冷却ウェアをご提案いたします

STEP① 換気・排気	STEP② 涼風・給気	STEP③ 送風
 <p>ルーフファン (屋上換気装置)</p> <p>ユニットファン (壁面換気装置)</p>	 <p>クールシリーズ(気化式涼風給気装置)</p> <p>ジオ・アクア (地下水利用空調システム)</p>	 <p>ブルージェット (強力送風機)</p> <p>搬送ファン (高指向性送風機)</p>
<p>まずは施設内にこもった熱気やガスの排出から。外気温+2～3℃となるよう最適な機種と設置台数を選びましょう。</p> <p>鎌倉製作所はファンの国内シェアNo.1メーカーという安心感があります。現地調査も丁寧で、提案内容も合理的。効果にも大満足です！</p> <p>素材メーカー 製造部 Gさん</p>	<p>換気の次は、人がいるエリアへ無駄なく涼風を供給しましょう。水の気化熱利用でエアコン比80%の省エネ試算も！</p> <p>夏場、フライヤーの前は40℃超えもざらでしたが、導入後は酷暑日でも28℃前後に。調理担当の安全・安心と大幅な省エネを実現しました。</p> <p>食品工場 安全衛生担当 Iさん</p>	<p>涼風で職場の快適性を高めたあとは、スポット送風でさらに涼しく。必要に応じて作業者の体感温度を下げましょう。</p> <p>作業者へ涼を届けるためにブルージェットを使用。建屋にこもる熱気は搬送ファンを使って換気装置へ送り、排気効率も高めています。</p> <p>物流倉庫 センター長 Kさん</p>

[発行元]

東芝産業機器システム株式会社
戦略商品統括部

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34



抜本的な暑熱対策を含む「お役立ち情報」のアーカイブサイトはこちら
<https://www.toshiba-tips.co.jp/news/useful/>

お問い合わせはこちら

資料請求、現地調査、機種選定サポート、お見積 など

担当：横山・田中

☎ 044-520-0830 / ✉ TIPS-Oyakudachi@ml.toshiba.co.jp

労働安全衛生法で厳格な対応が求められているヒューム・オイルミスト・粉じんを回収する「健康リスク対策製品」も上記までお問合せください。

